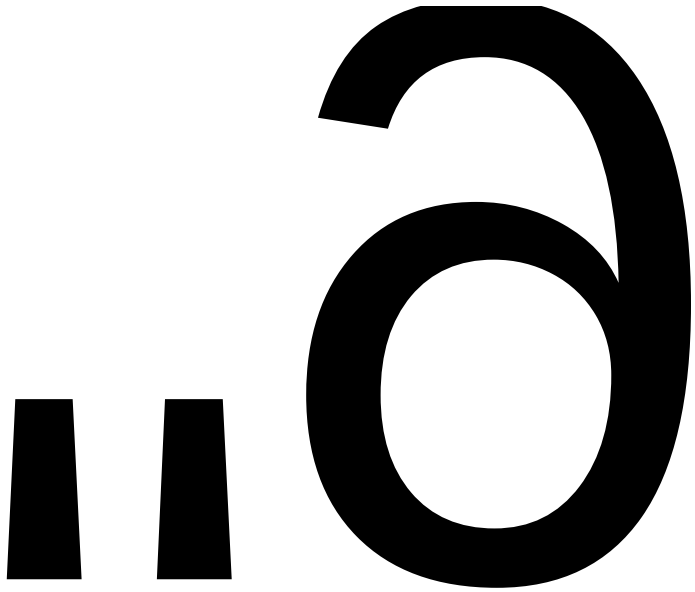
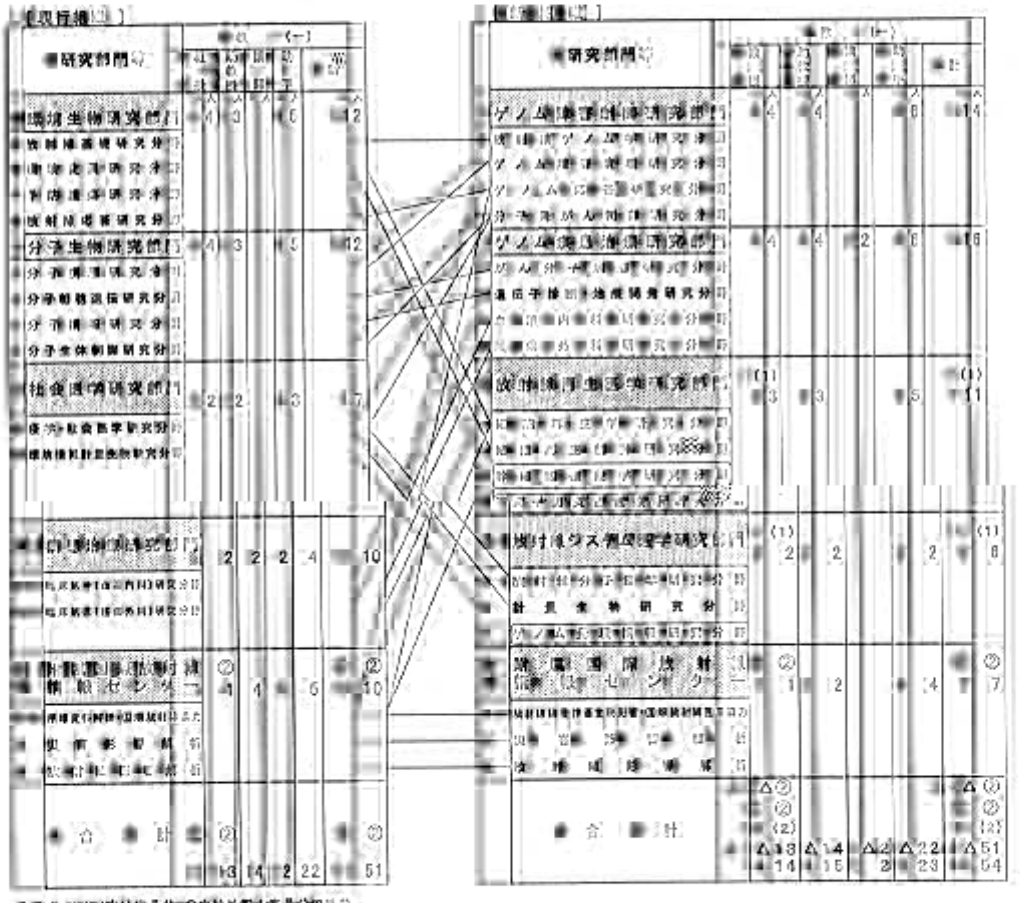


参考

○原爆放射能医学研究所の改組

（要求要旨）

原爆被爆者の高齢化に伴い，がんの発症率が増加傾向を示すと共に，生活習慣病の発症が増加傾向にあるほか，最近の医療の高度化や原子力産業の発展により，一般人などが被爆し，急性放射線障害に陥る機会が益々増加していることから，[illegible]これらの[illegible]の解明と有効な治療法の開発が社会から要請されている。

このため，ゲノム科学，再生医学，分子疫学等を導入した研究体制を構築するため，現在の「国際放射能医学研究所」を，次のとおり改組し，「国際放射線医学研究所」に名称変更する。

（概算予算）